

各都道府県新型コロナウイルスに関する実地研修状況

都道府県名	PCR研修			鼻腔・咽頭拭い液 検体採取研修			備 考
	第1回	第2回	第3回	第1回	第2回	第3回	
北海道							
青森県							
岩手県							
宮城県							
秋田県							
福島県				9/12 Web研修修了者20名と指定講習会修了者4名(計24名) ①講義「新型コロナウイルス感染症に関する基礎知識・感染管理の基本」 ②実習「正しいPPE着脱」 ③シュミレータを使用して「鼻咽頭からの検体採取」			
(機器新設コース) 山形県	10/3 5名(密を避けるため1研修会当たり5名以内に制限) 前半講義は概要とPPE着脱 後半は模擬検体でLAMP法キットを用いて実習「バイオセーフティ」「コンタミネーション防止」「核酸汚染の防止」へ注意事項を確認	10/11 5名 (前回同様の研修)	10/17 5名、10/24 4名 (前回同様の研修)				
(行政支援コース) 山形県	10/14 3名 前半講義 PCR検査においてバイオセーフティに留意白髪ら偽陽性や偽陰性、ミス防止の注意点 後半 模擬検体を使用した新型コロナウイルス検査の実地研修(見学)						
新潟県							
茨城県							
栃木県	8/30 18名(実務委員5名含む) 座学・検体前処理見学・ピペッター操作見学・試薬調製方法研修 ・意見交換	9/12 開催予定(新聞社の取材申し込み有り)					
群馬県							
山梨県							
長野県				①北信地域 4施設での鼻腔・咽頭拭い液の採取および(PPE)の着脱実技講習開催	②飯田市 5/22保健所職員による検体採取・PPE着脱講習会実施		・各地域の支部長を中心とした会員、他団体との協力しCOVID-19に対応できている。 ・今後県内における検査増値の普及、実技講習会・検体採取の研修を実施する。 ・他県の実験的取り組みを導入、新たな取り組みを進める。 ・県、医師会との連携強化する。 ・老人施設への対応、下水のPCR検査等、今後に見据えた取り組みを進める。
埼玉県							
千葉県							
東京都							
神奈川県	7/31 (Smart Amp法)	8/18 (Smart Amp法)	9/1 (Smart Amp法) (各日1日2回) これまでに53名	「自施設でのOJTが不可能」申請者に鼻腔・咽頭からの採取ならびにPPE着脱の研修をこれまでに2回のOJTを実施			
	8/20 (RT-PCR法)	8/25 (RT-PCR法)	8/27 (RT-PCR法)各回5名計15名				

	8/26 (LAMP法)	これまでに計5回受講者 22名				
富山県						
石川県						
岐阜県	9/7 三密を避けるため受講者を絞り、オンライン基礎研修修了者55名のうち 5名 参加	9/8 オンライン基礎研修修了者55名のうち 5名 参加	9/14・15・28・29 計4回同様の研修会を予定している			<研修内容> 病原体検出マニュアル2019-nCoVVer.2.9.1に従って ・PPE着脱方法・検体採取と保存・材料、機器、器具及び試薬、操作上の注意・RNAの抽出・TaqManプローブを用いたリアルタイムRT-PCR法による遺伝子検査・検査結果の判定・精度管理・試薬調製
(機器新設コース)	10/25 11:45~15:30 9名 ①講義「核酸増幅法における注意点」 ②LAMP法実習 抽出・測定の説明 ③他検査法の紹介					本研修会は翌10月26日の静岡新聞朝刊に掲載されました。
静岡県 (行政支援コース)	10/25 10:00~16:20 12名 ①講義「咽頭拭い検体採取からRNA抽出について」 ②Real-time PCRへのアプライ及び実習 ③コロナPCR検査の説明、機器・器具取り扱いについての講義(座学) ④唾液検査処理からReal-time PCRへのアプライ及び実習 ⑤Real-time PCRの結果解釈講義(座学)					
愛知県				10/11 (会員 2名 非会員 3名) 講義、参加者間での実技・PPE着脱講習会実施		
三重県				10/18 10名 ①スライドを使用した基礎講座 ②PPE着脱とシュミレータでの実技 ④参加者同士での実技		
福井県						
滋賀県	8/1 滋賀県との共催 講師、実務委員含め計 49名 情報共有をかねた講演 「核施設のPCR検査体制現状」「意見交換会」	8/22 PCR(LAMP法) 13名 PPE着脱実践、検体は陽性コントロール、陰性コントロールを用いた。	8/29 行政支援コース 12名 ①喀痰処理方法・RNA抽出方法 ②分子疫学的手法・PCR実技 ③リアルタイムPCRのポイント リアルタイムPCRのハンドブックについて	8/1 県内における「検査体制と動向調査」について講演	8/22 検体採取 15名 ・N95マスクのフィットテスト ・PPE着脱方法の説明 ・検体採取の実技 ・有熱外来の見学	
京都府	6/14 (基礎編)と題して21施設から 50名 が参加	6/29,7/3,7/8 (実技編)基礎編の受講者、各日定員 10名		6/14 (基礎編)と題して21施設から 50名 が参加	6/29,7/3,7/8 (実技編)基礎編の受講者、各日定員 10名	
大阪府						
兵庫県	9/6 兵庫県との共催 Web研修修了者80名中 午前12名午後12名 計 24名	今後も同様研修会を計画中				<研修内容> ・核酸抽出について講義(20分)・核酸抽出の実習(50分) ・RT-PCRについて講義(20分)・RT-PCR実習(100分)
奈良県						
和歌山県						
鳥取県						
島根県						
岡山県						
広島県						

山口県	9/5 123名(他職種含め) ①県内における検査・稼働状況体制の現状説明 ②PPE脱着、シュミレータ使用のうえ検体採取手技指導 ③検体輸送の基礎講義 ④注意上の注意点や工夫について講演	10/31 第1回と同様の内容で開催予定					
徳島県	10/10 徳島県との共催 基礎研修修了者/自施設においてPCR検査の立ち上げに従事する会員28名 ・県内の検査実績医療提供体制についての報告・意見交換 ・PPE着脱・検査環境の消毒方法						
香川県							
愛媛県							
高知県							
福岡県							
佐賀県							
長崎県	9/12 希望者23名の中から10名 ・PPE着脱方法・検体の取扱い ・検体処理、PNA抽出・試薬調製・TaqManプローブをもちいたリアルタイムRT-PCR法による遺伝子検査						PCRの合間に当会の佐々木大介遺伝子研究班班長より、各検査機器の特徴や利点、PCRとLamp法のそれぞれのメリット・デメリット等、詳細な内容の講義もしていただきました。
熊本県							
大分県							
宮崎県							
鹿児島県	9/13 鹿児島県との共催WEB研修終了者40名中、27名に対し最新機器の原理と機器紹介、PPE着脱講習			9/13 鹿児島県との共催 鼻腔については"痛くない手技" 唾液採取については採取上の注意事項の確認			
沖縄県	7/19 9名の参加者→修了証発行	日付不明 12名参加?	9/27 11名 各自採取した唾液を検体として、検体処理、核酸抽出、PCR反応までの一連操作の研修				